

DigiFi No.28

November—2017 - JAPAN

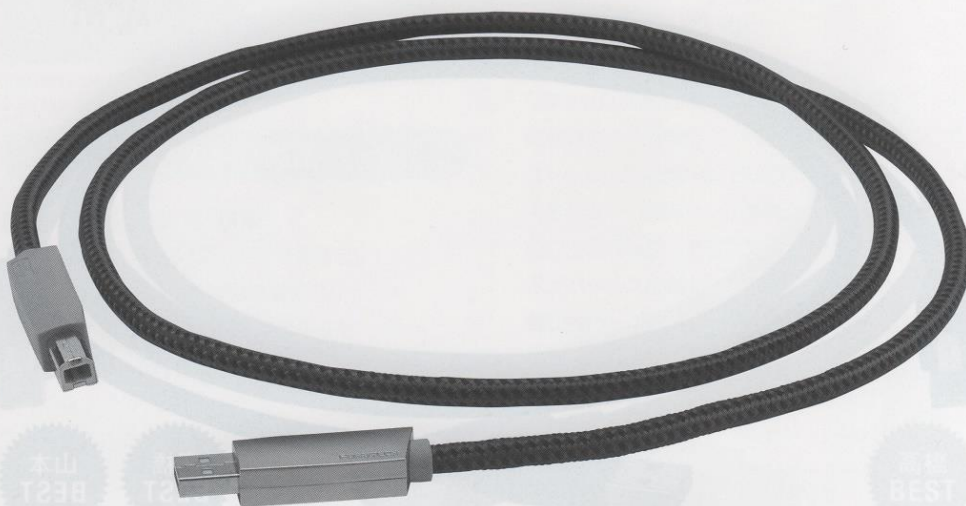


Model 4 (試聴順1機種目、呼称A)

フルテック GT2Pro-B

¥18,000(1.2m) ㊟フルテック(株) ㊟03(6451)3941

信号線にα(アルファ)OCC素材に純銀を混入させた銅銀合金線材、電源線に銀メッキα(アルファ)OCC素材を採用。三重シールド構造とすることで、ノイズを効果的に抑制している。柔軟性の高いPVCシースとナイロンスリーブ層により、高い制振効果を狙っている。同シリーズ・製品ラインナップ:0.3m、0.6m、1.8m、3.6m、5m



きりっとした陽性サウンド 音の消え際は控えめな印象

A (フルテックGT2Pro-B) はきりっとしたサウンドだ。「V・モリソン」の歌やギターの音色が明るめに感じられる。「R・ニューマン」ではヴォーカルの音像が大きく、ミッドローの肉厚感もあって、その分、オーケストラが目立たない。このヴォーカルの印象は「L・ライト」にも共通した。「R・ニューマン」のピアノや「コーネリアス」はエレクトリック・ピアノ、「L・ライト」のギターのタッチ感などはヴィヴィッドで快い。ステレオ空間はそれほど広くなく、リヴァーブ感も控えめで、ややドライな印象にはなる。「T・アレン」も各楽器は良いのだが、ハイエンドの空気感がもう少し欲しくなった。「シヨスタコーヴィチ」はミッドハイがやや目立ち、ローエンドがもう少し欲しくなる。(高橋)

オケのスケール感も申し分なし 聴き応えのあるサウンド

リファレンスのすぐ後に聴いたのがこのケーブルだったが、断然この製品の音のほうがぼくの好みだった。音に安っぽさがなく、実に聴き応えがある。「R・ニューマン」のストリングスは流麗で、ヴォーカルもニュアンス豊か。ピアノの余韻も美しい。「コーネリアス」は視覚的イメージを喚起させるステレオフォニックな音の広がりがすばらしい。「T・アレン」のドラミングも闊達で、ピアノの打鍵がクリアにひびく。「L・ライト」のヴォーカルのふくよかさが耳に心地よい。「シヨスタコーヴィチ」の弦楽五部のハーモニー感、その解像力の高さにも感心させられた。クレッシェンドしていくオケのスケール感の表現も申し分ない。9点。(山本)